

2015年1月25日

日本大使館からのお知らせ
～ シリアにおける邦人拘束事案を受けた注意喚起（3） ～

25日、湯川遙菜氏が殺害されたとみられる写真がインターネット上に配信されたことを受け、内閣総理大臣声明（下記参照）が発表されました。本声明につきましては、外務省ホームページ及び当館ホームページからもご確認いただけます。在留邦人の皆様方におかれましては、引き続き最新情報を入手する等しながら、安全確保に努めるようお願いいたします。

1 人命第一で、可能な限りの外交ルート、ありとあらゆる手段を尽くしています。その中で、湯川遙菜さんが殺害されたと見られる写真が、インターネット上に配信されました。

御家族の御心痛は、察するに余りあり、言葉もありません。

このようなテロ行為は言語道断の許しがたい暴挙であり、強い憤りを覚えます。断固として非難します。

2 改めて、後藤健二さんに危害を加えないよう、そして直ちに解放するよう、強く要求します。後藤さんの解放に向け、政府を挙げて全力で取り組みます。

3 日本政府としては、引き続き、テロに屈することなく、国際社会とともに、世界の平和と安定のために、積極的に貢献してまいります。

【English】

1 We have been pursuing every possible means including all available diplomatic channels, first and foremost, to save lives of the two Japanese nationals. It is under these circumstances that an image in which Mr. Haruna Yukawa seems to have been murdered, was uploaded online.

Fully aware of unbearable pain and sorrow that his family must be feeling, I am simply left speechless.

Such act of terrorism is outrageous and impermissible, which causes me nothing but strong indignation. Thus I express resolute condemnation.

2 Again, I strongly demand that Mr. Kenji Goto not be harmed and be immediately released. The Government of Japan will, in its entirety, do its utmost in order to have him released.

3 The Government of Japan will never give in to terrorism, and actively contribute to the peace and stability of the world together with the international community in an unwavering manner.